

ほけんだより

がっこう ほけん いんかい
学校保健委員会

とくべつごう
特別号



令和7年12月23日(火) 草加かがやき特別支援学校 保健室

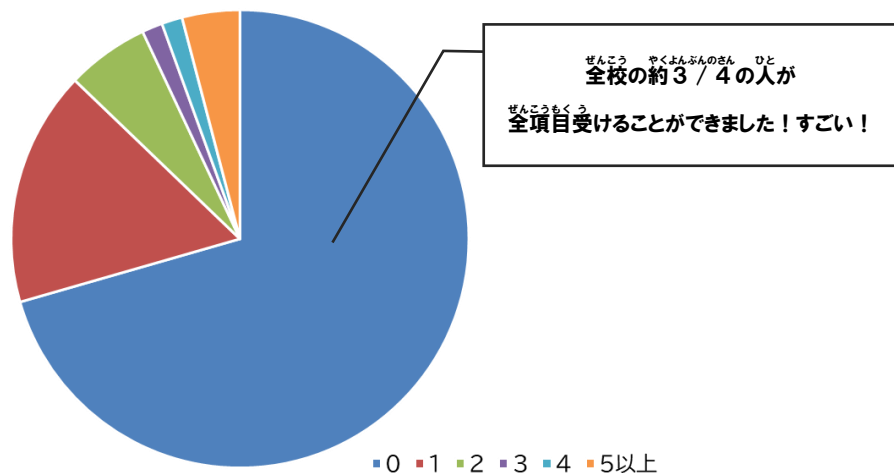
本日は、学校保健委員会にご出席いただき、ありがとうございます。今年度も残り3か月となりました。令和7年度の保健報告をさせていただきます。

けんこうしんだんけつ か 健康診断結果

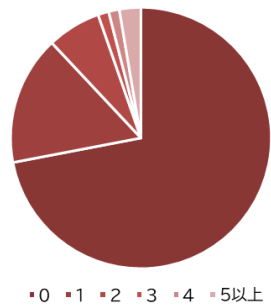
① 検診実施率

なかなか病院に行く気持ちになれない児童生徒が多いので、安心できる学校で検診を行う健康診断を大切にしたいと思っています。

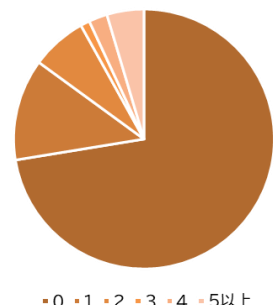
(全校) 健康診断欠席回数



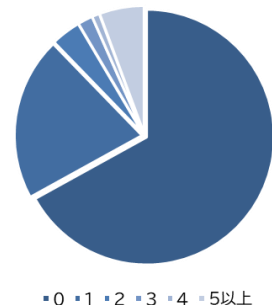
(小学部) 健康診断欠席回数



(中学部) 健康診断欠席回数



(高等部) 健康診断欠席回数



今年度は、春の時期に体調不良の児童生徒が多く見られたため、検診日に欠席をした児童生徒の人数が多くなっています。また、高等部の校外実習とも重なっていました。しかし、このようなことがありながらも、実施率はかなり高かったように思えます。学校での健康診断を受けることができなかったご家庭は、積極的に病院受診をしていただきました。

学校の健康診断は、学校から見つけることができるものがあります。昨今話題になっている「脊柱側彎症」は、好発年齢が思春期と言われていますが、ちょうどその頃から人前で服を脱ぐことに恥ずかしさを感じるため、ご家庭での発見が難しくなります。学校の健康診断は学校生活を健康・安全に送ることができるか、健康状態を把握する目的があります。引き続きご協力をお願いします。

②視力

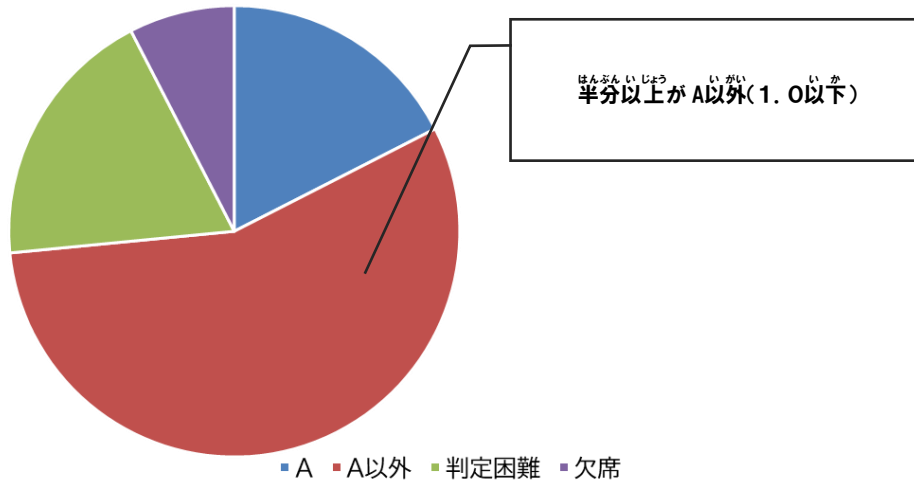
学校では ICT 教育が進められています。ICT にはメリットも多くありますが、一方で、不適切な使用は、健康面(視力低下や生活習慣の乱れ)をはじめ、対人関係などに影響があると考えられています。今の生活に必要な不可欠な機器ですから、これらの課題解決には学校だけでなく、家庭と一緒に指導をしていくことが重要とされています。今回は「視力の低下」に焦点を当てます。

ICTとは：「Information and Communication Technology」の略で、日本語では「情報通信技術」と訳す

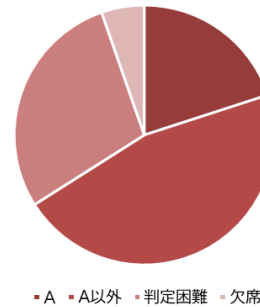
- ・コンピュータやインターネットを利用して人と人、または人と物をつなぐ技術全般を指し、具体的には、①インターネットを通じたコミュニケーション(SNS、メールなど) ②Web サービス(サイト、オンライン学習プラットフォームなど) ③デジタルデバイス(スマートフォン、パソコンなど)のこと

視力が低下すると、物が見えづらくなるだけでなく、網膜剥離や緑内障になりやすくなるとされています。

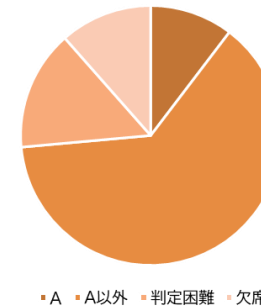
(全校) 視力検査結果



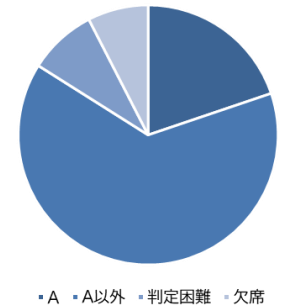
(小学部) 視力検査結果



(中学部) 視力検査結果



(高等部) 視力検査結果



5メートル先の検査表を注視することに困難さがある、同じような質問を何度も繰り返す検査に飽きてしまう、分かっているけど回答を表現することに困難さがあるなど、視力検査には課題が多くあります。そのため、どうしても A 以外の結果になることが多くなるのも現状です。

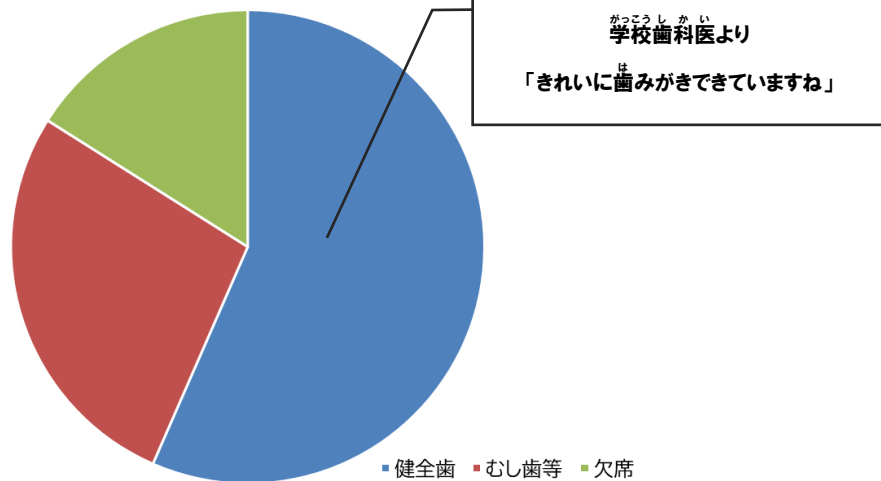
目の健康を守るために

- ・屋外で過ごす時間を増やしましょう：外で遊ぶと近視になりやすいといわれている
- ・長い時間、近くを見続けられないようにしましょう：30cm以上離す、30分に1回は20秒以上休憩する、部屋を明るくする、デバイスの明るさを適切に調整する

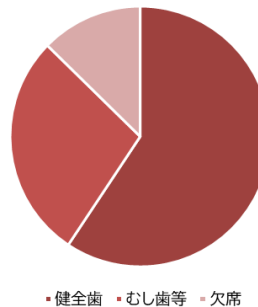
③むし歯等の保持率

むし歯等…むし歯以外に要注意乳歯や要観察歯、歯垢の付着、歯肉の炎症

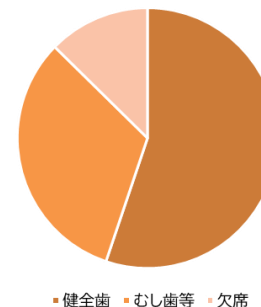
(全校) 歯科健診結果



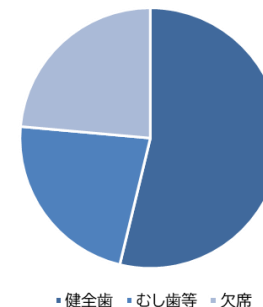
(小学部) 歯科健診結果



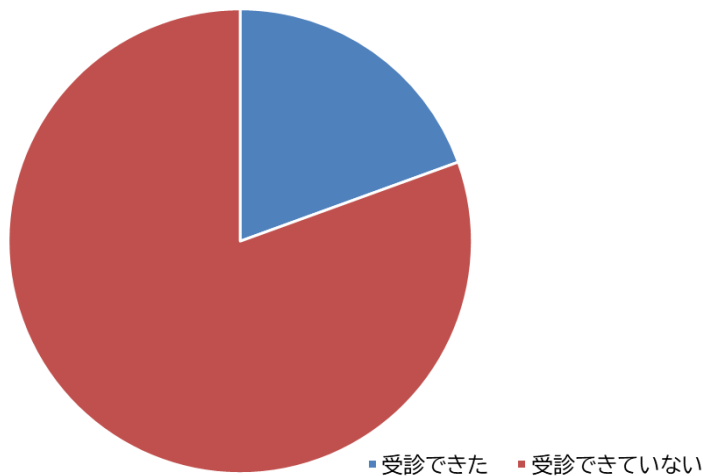
(中学部) 歯科健診結果



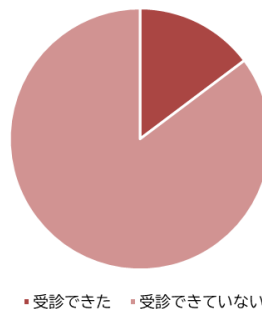
(高等部) 歯科健診結果



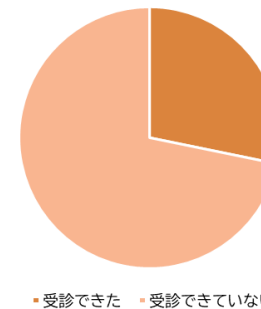
(全校) 健診後の受診率



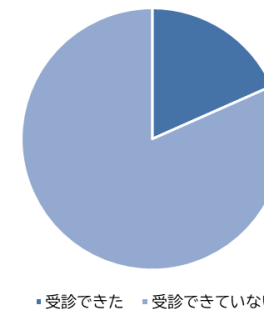
(小学部) 健診後の受診率



(中学部) 健診後の受診率



(高等部) 健診後の受診率

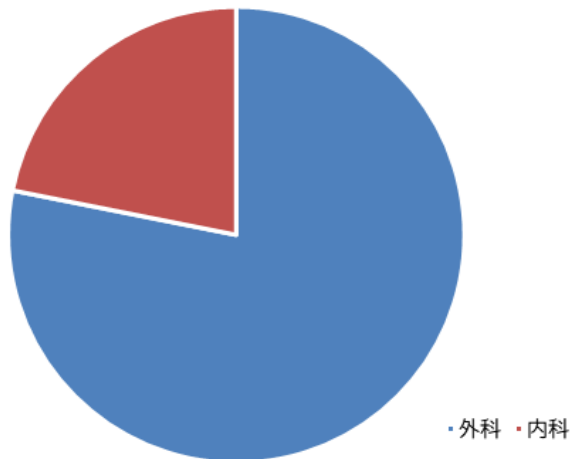


むし歯等があった、健診を欠席した児童生徒のその後の受診率はなかなか進まない状況があります。本校の学校歯科医は、健診時、児童生徒に対してとてもあたたかく、「病院探しに困ったら、ぜひうちに来てください」とお言葉もいただいています。困っていることがありましたら、まずは学校にご連絡いただけたらと思います。

保健室来室状況

4月～11月の保健室来室状況についてお知らせします。

(全校) R7年度保健室来室理由



(全校) 来室が多かった月

	外科	内科
1位	5月 (124件)	6月 (50件)
2位	6月 (118件)	8・9月 (31件)
3位	8・9月 (113件)	10月 (26件)

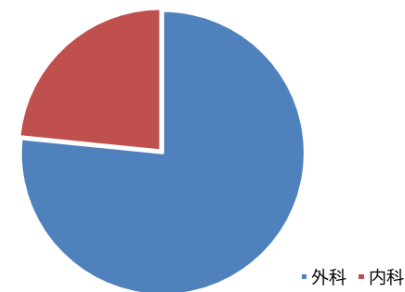
保健室の来室理由は3 / 4以上が外科(怪我をした)です。今年度の来室数は、昨年度と比較して、500件も減っていますが、その割合には変化はありませんでした。

外科の来室が多かったのは5月で、児童生徒が学校に慣れてきた時期、授業が本格的になる時期、中学部では運動会の練習時期であることが理由と考えられます。内科(体調不良)の来室が多かったのは、6月で、暑さが厳しくなってきた時期です。今年度は熱中症が疑われる児童生徒だけではなく、活動の前後に熱中症予防のために来室があったのが印象的でした。

本校では「熱中症対策」を重点的に取り組んでいるところですが、今年度の熱中症が疑われる体調不良は3件でした(長期休業中を除く)。児童生徒の規則正しい生活習慣の確立や予防グッズの準備、突然の授業変更など、熱中症対策へのご理解・ご協力、ありがとうございました。

ちなみに...

(全校) R6年度保健室来室理由



最後に...

引き続き、学校保健へのご理解・ご協力、どうぞよろしくお願いいたします。